



ユニバーサルデザインの出前講義は、いつも大好評(栗野第二小学校にて)

環境への積極的な取り組みも、同社ならではの。会社として環境方針を発表し、環境負荷軽減への努力などを継続しています。

また同社では、ユニバーサルデザイン商品について、学校で出前授業を行うなどの社会貢献活動も行っています。

鹿沼市栗野の小学校や、県外では群馬県前橋市の小学校などで、年に1

「C」SRというのは、あくまで業務の一環だと考えています。ことさらに『こうやっています、あれもやっています』と言うのは、苦手でですね」と照れくさそうに笑う、船田雅弘社長。その言葉のとおり、同社のCSR活動は、まずよい製品を顧客にご紹介することからスタートしています。

「コクヨでは、数年後にはエコ対応をしない製品をエコ対応にすべて切り替える方針でいます。」

私どもも、お客様にご提案する際には、できるだけエコ製品をお勧めしています。

もちろん、現状ではエコ製品は価格面から二の足を踏むお客様も、多いそうです。そこで、これまでの業務で培ってきたコンサルティング力を発揮して、オフィス全体のプロデュース提案をすることで、お客様の要望を満たしつつ、同時にエコ対応も行うことも、多くなっているとのこと。

## 「業務の一環としてのCSR」というスタンスで活動しています。

CSR活動に取り組む宇都宮市内の企業をご紹介します本コーナー。今回は北関東を中心にコクヨ製品の販売を手がけるコクヨ北関東販売(株)の船田雅弘社長に話をうかがいました。

# CSRで輝く会社

第9回 コクヨ北関東販売 株式会社



代表取締役社長 船田 雅弘 氏

回から数回実施し、好評とのことです。

「栃木県文具事務機組合経由で出展させていただいたフェアをきっかけに、お話をいただいています。ユニバーサルデザイン商品を実際に持つていき、手にとってもらいながら話をすると、子供たちが本当に興味を持って聴いてくれるのが、うれしいですね。子供たちだけでなく、先生方を対象にした講義もありました。」

やってみると、子供たちからアイデアを貰うこともあり、講義する社員にとっても楽しく、勉強になるといいます。

「私たちはふだんは裏方で、あまり前に出ません。それだけに、直接触れ合うことのできるこのような機会は、ありがたいですね。今後もお話があ

れば可能な限り対応するつもりです」

最近では経費削減で、企業内にもあまったスペースが生まれることも多いといいます。同社では、そういったスペースの有効活用も含め、オフィス全体の相談にも応じています。「困ったことがあったら、いつでもお気軽にご相談ください」



本社社屋

### コクヨ北関東販売株式会社

代表取締役社長 船田雅弘

◎設立 昭和29年5月  
◎業種 文具・事務機販売  
(本社) 〒321-0911 宇都宮市問屋町3172番地48  
☎ 656-5561 ㊟ 656-5217

◎認定 ISO14001、プライバシーマーク  
<http://www.kokuyo-kitakanto.co.jp/>